

01 新型コロナウイルスワクチンの職域追加接種(3回目接種)について

学校法人東日本学園(北海道医療大学)では、今般、新型コロナウイルスワクチンの職域追加接種(3回目接種)を実施することといたしました。

本学学生・教職員のみならず、地域の皆様が安心して毎日を過ごすことができるよう、全学を挙げて引き続き新型コロナウイルス感染症予防・感染拡大防止に取り組んで参ります。

〈追加接種の概要〉

実施日程	2022年3月17日(木)～5月27日(金) ※大学休業日を除き、実日程は計23日間を予定 ※午前・午後各2.5時間(1日当たり最大 300 名接種)
接種対象者	① 在学生 ⑤ 当別町民の方 ② 教職員 ⑥ その他の学外者 ③ 教職員家族 ⑦ 令和3年度本学卒業生 ④ 業務委託先従業員 ⑧ 令和4年度本学新入生(入学後に、接種状況を調査) ※ 接種人数は、最大7,000人程度を見込んでいます。
使用ワクチン	武田/モデルナ社製ワクチンを使用
接種会場	本学当別キャンパス 中央講義棟10F

■ 参考情報

・感染予防効果や重症化予防効果が6ヶ月を過ぎると著しく低下し、変異株の影響も相まって、ブレイクスルー感染(ワクチン接種後の感染)が多くなっていることが考えられます。3回目接種を行うことにより、感染予防効果が8割程度まで回復することが見込まれます。
・3回目接種では、モデルナ製のワクチンを2回目までの半量接種するため、副反応は2回目よりも軽減することが見込まれます。また、医師や看護師による副反応に対する安全確認を2回目接種時と同様に行っています。

コロナ禍で活躍する学生たち

〈硬式野球部〉 3部リーグ優勝

優勝報告会が行われました

2021年10月6日(水)、札幌学生野球連盟 2021年度秋季3部リーグ戦の優勝報告会が行われました。硬式野球部からは部員13名、指導者4名が出席し、主将の近藤唯人さん(作業療法学科3年)から理事長・学長へ大会の戦績報告(8勝1分)とあわせて、コロナ禍において大きな制限下で四苦八苦した思いや大学側の活動支援に対する感謝の言葉が伝えられました。主将からの報告の後には、鈴木理事長ならびに浅香学長より激励の言葉をいただき、2022年度2部リーグでの戦いに向け決意を新たにしていました。締めくりに兼輪監督からも挨拶をいただき、優勝報告会は盛会裏に終了しました。

なお、本大会では以下の学生が個人賞を受賞ならびにベストナインへ選出されました。

■ リーグ戦成績

最高殊勲選手賞	田中 雄大さん	作業療法学科1年	ベストナイン(投手)	渡辺 哉仁さん	臨床福祉学科1年	ベストナイン(外野手)	齋藤 心さん	理学療法学科1年
首位打者賞	今井 淳貴さん	理学療法学科4年	ベストナイン(一塁手)	今井 淳貴さん	理学療法学科4年			



〈軟式野球部〉 北海道1部リーグ優勝

北海道地区1部リーグ優勝報告会/ 全日本大会壮行会が行われました

2021年10月29日(金)、北海道地区大学軟式野球連盟 2021年度秋季1部リーグ戦の優勝報告会および第43回全日本大学軟式野球選手権大会壮行会が行われました。

軟式野球部からは部員15名と吉田部長が出席し、主将の守屋颯馬さん(理学療法学科3年)から理事長・学長へ大会の戦績、全日本大会出場への抱負が伝えられました。鈴木理事長ならびに浅香学長より激励のお言葉をいただき、北海道地区の代表として11月14日より大阪府にて行われる全日本大会に向け一層、気を引き締めた様子でした。

軟式野球部は、2018年度に同好会から部へ昇格。北海道地区3部リーグから出場を始め、発足早々の上り調子で初年度3部リーグ優勝、翌年度2部リーグ優勝し1部リーグ昇格、2020年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動を停止していたものの、部の発足からわずか3年で、北海道地区1部リーグ優勝、全日本大会出場権を勝ち取りました。



全日本大学軟式野球連盟
第43回全日本大学軟式野球選手権大会
https://junbf.jp/tournament/all_japan/





02

高齢者施設に入所している高齢者では ワクチン接種後抗コロナ抗体価が 極端に低かったことが判明 ～先端研究推進センター 研究結果～

本学先端研究推進センターの小林正伸特任教授らのグループは、新型コロナウイルス感染症の発症予防に効果を示すコロナワクチン接種後の抗体価を、高齢者と非高齢者で測定したところ、2回ワクチン接種後、64歳以下の病院・高齢者施設職員では中央抗体値が1095 IU/mlでしたが、高齢者の職員では716 IU/mlとやや低下し、高齢者施設に入所している高齢者では127 IU/mlと極端な低値を示しました。この結果から、高齢者施設や病院に入っている高齢者に対しては、3回目のブースター接種が早期に必要と考えられます。



※全体記念撮影時は、十分な換気を行い、発声を禁止した上で短時間マスクを外しております。

PFA 優秀学生賞

歯学部6年生 夏目岳浩さん PFA 優秀学生賞を受賞

2021年11月13日(土)にWeb開催されたPFA国際歯学会日本部会第52回年次大会でPFA優秀学生賞授賞式が行われ、本学歯学部6年生の夏目岳浩さんが今年度のPFA優秀学生賞を授与されました。PFA優秀学生賞は、歯科医学開花への道を拓いたピエール・フォシャール先生の先駆的業績を讃えて、その精神を継承し、歯科医学研究の促進を図り、口腔保健の向上とともに、国際的視野で公益に寄与すること目的とするPFA国際歯学会が、各国の歯科大学・歯学部の学生の中から、学業成績に優れたリーダーシップを発揮し、将来が期待される学生に授与するものです。本年日本では本学歯学部6年生の夏目岳浩さんを含め2名に授与されました。



SCP 活動報告

2020 SCP(学生キャンパス副学長)報告会が行われました

2021年12月20日(月)、2020 Student Campus President(学生キャンパス副学長)報告会が行われました。

学長、副学長をはじめ各学部から学部長、または学生部長が列席の中、SCP6名それぞれより、薬物乱用防止キャンペーンへの協力、学生の声を大学に届けるためのアンケートの実施、当別町150周年記念事業への協力、学生間の交流を促すイベントの実施などについて報告が行われました。

コロナ禍で多くの制限がある中で活動を行ってきた6名は、浅香学長より労いの言葉をいただきました。

SCPは、より良い大学づくりのために学生代表が教職員とともに各種プロジェクトの企画・立案を行い実施する、全国でも珍しい北海道医療大学独自の制度です。

SCPの多岐にわたる活動は、全国から大変注目されています。



2020 SCP

薬学部	3年	田中 鈴菜さん
歯学部	2年	坂本 啓さん
看護福祉学部	2年	奥野 拓真さん

心理科学部	2年	黒島 弘笙さん
リハビリテーション科学部	3年	佐々木 桃佳さん
医療技術学部	3年	谷 侑奇さん

SCPホームページ
<http://scp.hoku-iryo-u.ac.jp/>

